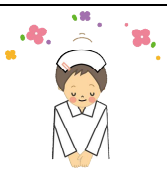
前立腺生検を受ける方へ

患者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 様

病状説明：PSA高値となっており、前立腺癌の疑いがあります。 前立腺針生検にて癌の有無を調べます。 入院期間は２日間です。			退院基準：発熱がない。 血尿が軽度である。 排尿困難(尿閉)がない。
	外来(入院まで)	入院当日（　　/　　）	翌日退院（　　/　　）
検査 治療 処置	●血液検査を行います。 	●検査前に左手に点滴の管を入れ 点滴を行います。 検査終了後、管を抜きます。 ●リストバンドをつけます。	●体温・脈拍・血圧を手術直後 から、定期的に測ります。 ●血液検査があります。
薬剤	●普段内服している薬が ありましたらお知らせ下さい。 ●脳梗塞や心臓の病気、血液の病気 などで、血液が固まりにくくなる 薬などを飲んでいる方は、 検査できませんので、 必ず申し出て下さい。 ＜　検査前日　＞ ●下剤２錠を夜９時にお飲み下さい。	●昼食後に処方されたお薬をお飲み下さい。 (抗生物質、場合によっては、止血剤など) ●中止を指示された薬以外は、普段通り 内服して下さい。	
安静度	●普段通りの生活ができます。	●病院内は自由に歩行できます。	●病院内は自由に歩行できます。
清潔	●入浴できます。	●シャワー浴はできます。	●帰宅後、入浴できます。
食事・ 栄養管理		●食事の制限はありません。 	
説明 指導 教育	●前立腺生検は、前立腺癌の診断に 重要な検査です。 ●腰から注射をして肛門周囲に 麻酔をかけます。 ●肛門から超音波の機械を挿入し 前立腺を針で採取し、前立腺癌の 有無を顕微鏡で調べます。 ●生検は泌尿器外来で行います。 ●生検翌日、排尿困難・発熱・出血 など異常がなければ、 退院可能です。	●病棟の案内をします。 ●検査前後の経過について 説明します。 ●薬剤師の訪問があります。 	●検査後数日以内に高熱が出たり 血便・血尿・著しい排尿困難が 続くようであれば、 必ず受診してください。 ●生検の結果は、約２週間後の 外来でお知らせします。 ●検査後1週間は自転車・バイク 等の運転はしないでください。 ●検査後から次回外来受診日まで は飲酒はしないでください。
サイン欄			

※この用紙に記載された内容は予定であり病状に応じて内容・入院日数の変更はありますが、日々説明を行っていきます。
ご不明な点はお気軽にお伝え下さい。

京都桂病院 泌尿器科　2021.2.1 Ver.1-01